MS-ST-00902
Ver.1 2020.05.26

TENTSAUNA®
テントサウナ®

SMALL EX
スモールEX

取扱説明書

この度は TENTSAUNA SMALL E X （テントサウナ スモールEX） を
ご購入いただきありがとうございます。
正しく安全にご使用いただくため、 ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。
お読みになったあとは、 大切に保管してください。

METOS
「人」の「心」と「体」をあたためる

Copyright (C) 2020 METOS Inc.

はじめに

この取扱説明書は大切に保存してください
このたびは本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全にお使いいただくために、ご使用前に本取扱説明書をよく読みの上、本書に掲げる使用方法に従い、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。
またお読みになった後はいつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
製品と詳細において予告なく改善等の仕様変更により異なる場合があります。

⚠ 危険	この「危険」を無視して誤った設置・使用・入浴をすると、「死亡または重傷などを負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容です。
⚠ 警告	この「警告」を無視して誤った設置・使用・入浴をすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この「注意」を無視して誤った設置・使用・入浴をすると、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
法令	この「法令」を無視して、誤った設置をすると、「法令等で罰せられる」内容です。

「重傷」とは、失明・けが・やけど・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。

「傷害」とは、治療に入院や長期の通院を要さないが、怪我・火傷などを指します。

「物的損害」とは、製品に損害を与えることを指します。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

目次

1 商品構成・各部の名称・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.4～5

2 テントサウナ設置前の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6

3 テントサウナ使用環境の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.6

4 テントサウナ組立時の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.7～10

5 テントサウナ使用方法の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.11

6 サウナストーブ及び煙突使用方法の注意点・・・・・・・・・・・・・・・ P.11～13

7 テントサウナ入浴前の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.13

8 テントサウナ入浴時の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.14

9 テントサウナ撤去・収納時の注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.15

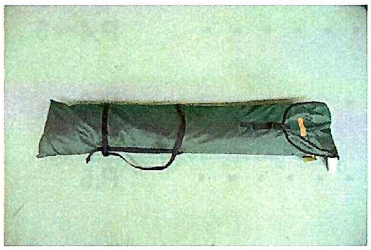
10 定期メンテナンスの注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.16

11 仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P.17

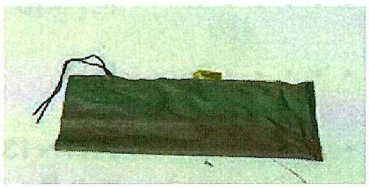
Copyright (C) 2018 METOS Inc.

1 商品構成・各部の名称

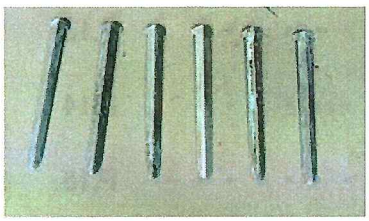
1-1. 商品構成



①キャリーバッグ

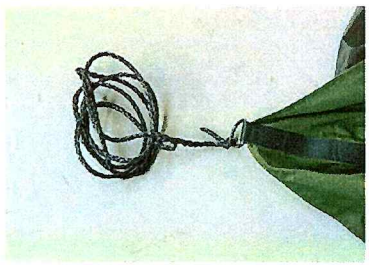


②ペグケース

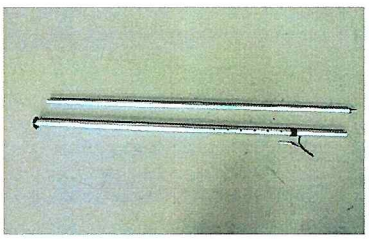


③ペグ（6 本）

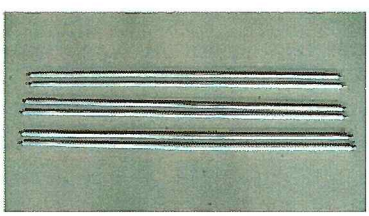
④テント本体



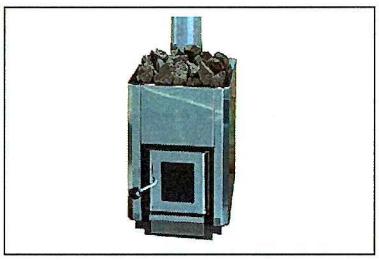
⑤ロープ（6 本）
テント本体に付属



⑥センターポール
上部ポール
下部ポール
固定ピン

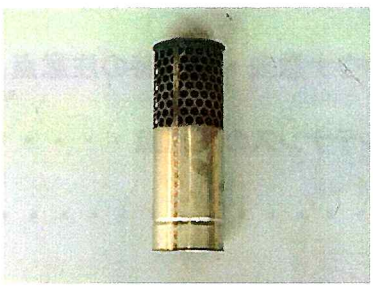


⑦サイドポール
（6 本）



⑧薪サウナストーブ本体

⑬ 煙突（4 本）



⑭ 煙突トップ

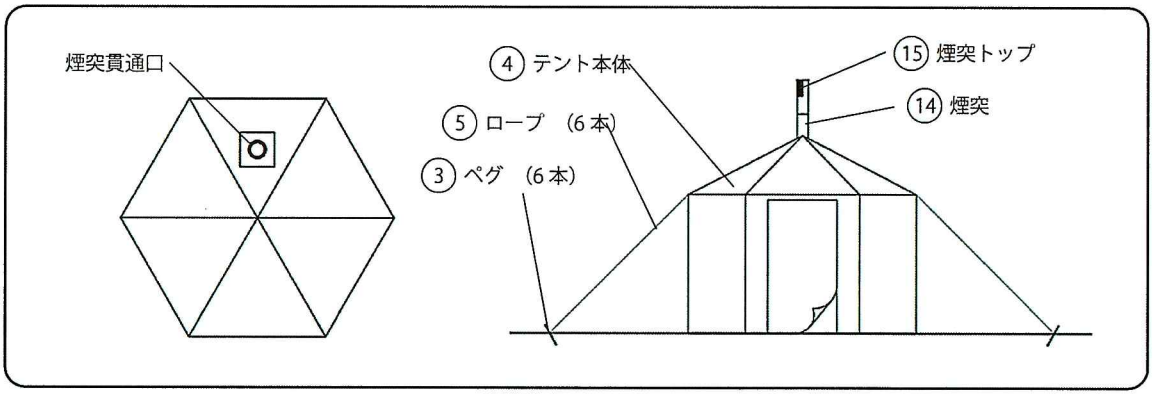
⑮ サウナストーン

⑯ グローブ

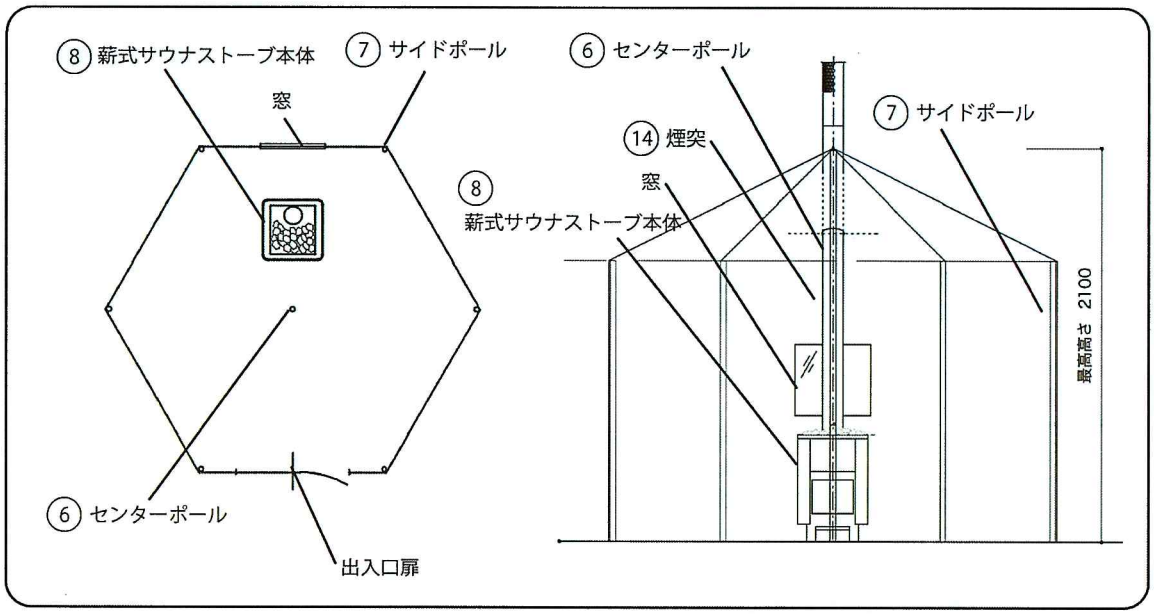
Copyright (C) 2018 METOS Inc.

1 商品構成・各部の名称

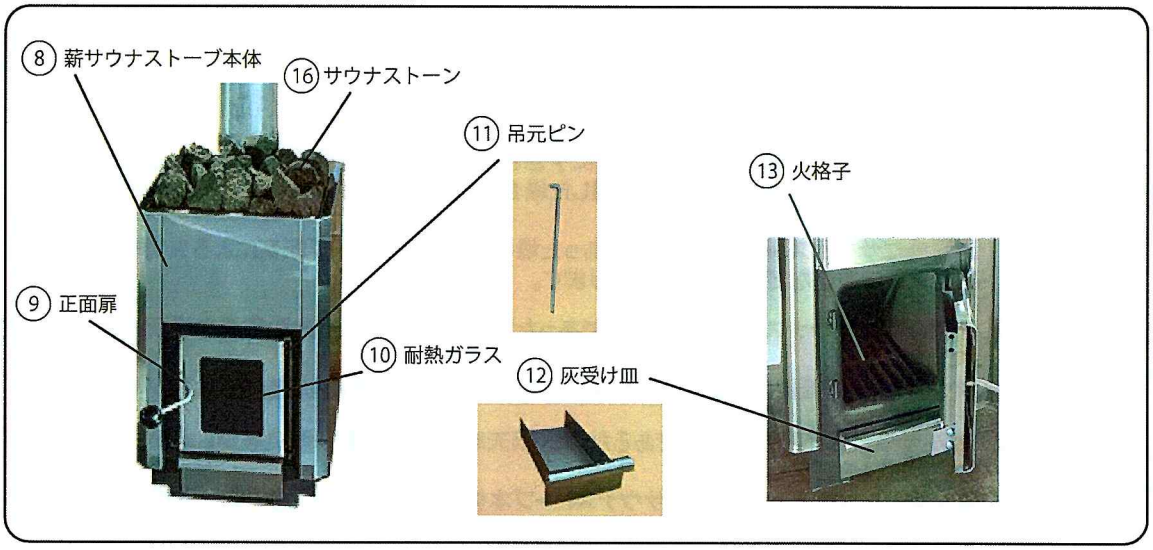
1-2. 外観



1-3. 内観



1-4. 薪式サウナストーブ



Copyright (C) 2018 METOS Inc.

本製品を安全にお使いいただくために、下記の注意および禁止事項を必ずお守りください。

※ 下記の注意および禁止事項を守らず移動・設置・使用・入浴した場合、法令で罰せられたり、死亡または重傷などの事故を引き起こす危険があります。
また、経年使用等で各部の劣化・損傷・サビや腐食が発生した場合につきましては、責任を負いかねます。

2 テントサウナ設置前の注意点

設置場所の環境に十分注意してください。

⚠ 危険

1. 強風、突風、大雨、雪、雹（ひょう）、雷などの天候不順時、または設営期間中にそれが予想される場合、危険ですので使用しないでください。
また、使用中に急な天候不順に遭遇した場合、速やかに使用を中止して安全な場所へ避難してください。
風でテントが飛ばされたり、積雪でテントが倒れた場合、人が傷害を負ったり、製品が破損する恐れがあります。
その際、サウナストーブが燃焼中であった場合、火災やサウナストーブ転倒による火傷により、死亡または重傷などを負う危険があります。雪によりテントの裾が積雪で覆われたり、低温化で氷結したときなど、極端に通気性が悪くなります。その際、サウナストーブが燃焼中であった場合、テント内の酸素が不足して酸欠状態になったり、煙や炎が室内に戻ってくる恐れがあり、死亡または重傷などを負う危険があります。
落雷時にはサウナストーブ用の煙突は金属ですので感電等により、死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

2. 河原の中洲、崖、雪崩など危険のある場所に設置しないでください。
川の増水、崖からの落石、雪崩により死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

3. 煙突のトップから3メートル以内に可燃物（木・葉等）がある場所にテントサウナを設置しないでください。
また、建物屋内にテントサウナを設置しないでください。
煙突のトップから煤や火の粉を含んだ煙が排出されるので、可燃物に引火すると火災になり、死亡または重傷などを負う危険があります。

法令

4. テントサウナは火を使用しますので、設置には関係機関の許可が必要になる場合があります。
許可が必要な場合には許可を得てから設置してください。
許可を得ずに使用すると、条例等により罰せられる場合があります。

3 テントサウナ使用環境の注意点

使用環境に十分注意してください。

⚠ 危険

1. 雷などの天候不順時、または使用中に予想される場合には危険ですので使用しないでください。
また、使用中に急な天候不順に遭遇した場合、速やかに使用を中止して安全な場所へ避難してください。
落雷時にサウナストーブが燃焼中であった場合、サウナストーブ転倒による火災や火傷により、死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

2. 地震の際にサウナストーブが燃焼中であった場合、速やかに室外の安全な場所へ避難してください。
サウナストーブ転倒による火災や火傷により、死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 注意

3. テントサウナは簡易防水構造であるため、雨天時に屋根・壁・煙突等から水が入る可能性がありますことをご了解ください。
煙突等から水が入った場合、サウナストーブ本体の灰受けに水が溜まり、錆びにつながりますので、都度溜まった水は捨ててください。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

4 テントサウナ組立時の注意点

設置場所の環境に十分注意してください。

⚠ 危険

4. テント本体はペグとロープで確実に地面に固定し、 設営後も定期的にロープの張などを確認ください。 また、 雪の上や砂地などでは、 付属のペグでは対応できない場合がありますので避けてください。
弱い風でもテントが飛ばされたり、 テントに雨水が溜まることがあります。
また、 ポールは正しく完全に差し込んで固定していないとテントが倒れることがあります。
サウナストーブが燃焼中であった場合、 火災やサウナストーブの転倒による火傷により、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

5. テント設営時にポールが曲がっていた場合や、 曲がってしまった場合、 テントサウナを使用しないでください。 強度が保てずテントが倒壊する恐れがあります。
倒壊した際にサウナストーブが燃焼中であった場合、 火災やサウナストーブの転倒による火傷により、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 注意

6. 2 人以上で作業を行ってください。
無理な設営は怪我をするだけでなく、 ポールの破損やテントが破れる原因となります。

⚠ 注意

7. グローブを着用してください。
ポールを差し込むときなど指を挟んで怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

8. 石や木の枝等はあらかじめ取り除き、 整地してから設置してください。
取り除きが不十分だとテント破れの原因となります。

⚠ 注意

9. ポールを伸ばす際は周囲に十分注意し、 風にあおられないようにしっかりとポールを支えて作業してください。
近くに人がいた場合に怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

10. テントを立ち上げる際はポールのはね返りに注意してください。
ポールがはね返った場合、 怪我をする恐れがあります。

⚠ 注意

11. ペグをハンマーで打つ際には注意してください。
指をハンマーで打ち、 怪我をする恐れがあります。

① テント本体入口のファスナーを閉じ、 サイドポールをテント本体6角の外側筒に差込み、ロープ取り付け部（図A）に差し込んでください。
同様にすべてサイドポールを差込んでください。

図A

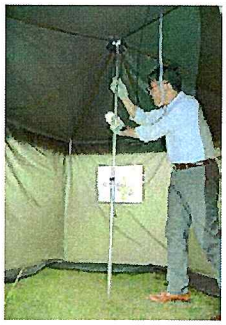
Copyright (C) 2020 METOS Inc.

② 入口側の左右どちらか一方のサイドポールを立て、サイドポールと同じ長さ（1420mm）離れた地面にペグを打ちます。（6 箇所）
ペグは地面に対して 45° で打ち込んでください。
ペグを打ち込んだらロープを張ります。

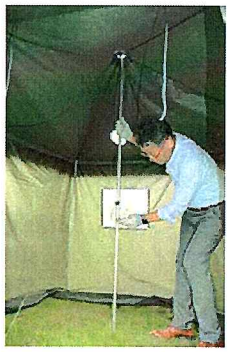
③最初に建てたポールの対角のポールを建て、ロープを張ります。 残りのポールも対角の順序で建てます。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

⑤ 中に入り、テント本体中央の穴にセンターポールの上部ピンを差し込みセンターポールを中心に建てます。



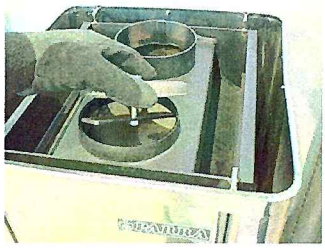
⑤ 中に入り、テント本体中央の穴にセンターポールの上部ピンを差し込みセンターポールを中心に建てます。



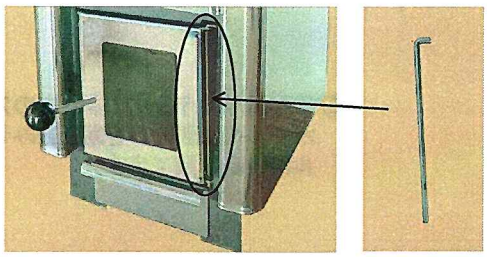
⑥最後に周囲を確認し、ロープが張られていることを確認してください。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

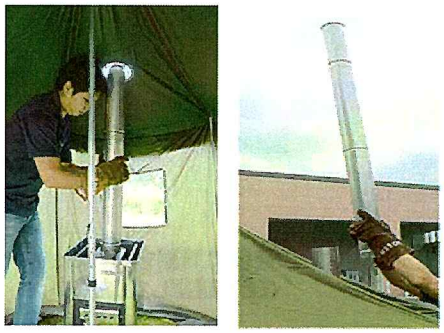
⑤ 薪式サウナストーブをテントの煙突貫通口の下に設置し、 掃除口蓋を取り付けます。
ボルトナットを緩めフラットバーで挟み込みます。
排気口から手を入れ、 ナットを締め固定してください。



⑤ 正面扉の取付けは、まず吊元ピンを上部に上げながら正面扉の吊元位置を合わせ吊元ピンを落とし込みます。



⑥内部に煙突 2 本を差し込み、 外部から煙突トップと煙突 2 本を予め差し込み、外部の煙突接続を行います。



⑥サウナストーンをサウナストーブの上部に乗せます。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

5 テントサウナ使用方法の注意点

テントサウナはサウナを楽しむための簡易的なサウナですので使用方法に十分注意してください。
また、 万一火災が発生した場合に備えて消火器を持参し、 テントサウナの中は高温になるので出入り口そばの外に設置してください。

⚠ 危険

1. テントサウナの中で宿泊したり、 仮眠をとらないでください。
サウナストーブが燃焼中であった場合、 テントサウナ内の酸素が不足して酸欠状態になり死亡または重傷などを負う危険があります。
また、 風の向きや強さによって煙や炎が室内に戻ってくる恐れがあり、 一酸化炭素中毒等になり死亡または重傷などを負う危険があります。
サウナストーブ燃焼中は必ず常時燃焼状態を確認するとともに、 必ず最低30分に1回以上は出入り口を開放して換気を行ってください。

⚠ 警告

2. 常設用として使用しないでください。 使用後は必ず収納して保管してください。
テントサウナは一時的かつ簡易的に使用することを目的とした構造となっているため、 常設用として使用した場合、 思わぬ事故につながる可能性があります。
また、 簡易目的用とした構造であるため、 完全な雨よけとしてご利用できません。 縫製部分より水が入る可能性がありますことをご了解ください。

⚠ 警告

3. 紙 ・ 衣類 ・ 洗濯物等の可燃物を置かないでください。 また、 ガソリン ・ ベンジン ・ スプレー缶等の引火の恐れのある物を置かないでください。
サウナストーブの上や周囲および煙突の周囲は高温になり、 火災や爆発の原因となる恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 警告

4. テントサウナは難燃加工を施していますが可燃性物質です。
火が着いた場合には発火し燃えますので火気の扱いには十分注意してください。

6 サウナストーブ及び煙突使用方法の注意点

サウナストーブ及び煙突の設置は負荷が掛かりますので、 安全のため必ず大人2人以上で急いで無理をせず、正しく組み立て方法に基づいて設営してください。
また、 使用方法に十分注意してください。

⚠ 危険

1. サウナストーブや煙突は絶対に改造しないでください。
正常な機能が損なわれ、 安全性を確保できず、 一酸化炭素中毒や火災により死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

2. サウナストーブや煙突は消耗品ですのでヒビや穴が開いている場合は絶対に使用せず、 新しいものに買い替えてください。 サウナストーブや煙突は薪を燃焼させ高温となり、 水を掛ける 「ロウリュ」 によって急激に冷やされることによって劣化し、 サビによって腐食もしていきます。
サウナストーブや煙突にヒビや穴が開いている場合、 煙や炎が室内に戻ってくる恐れがあり、 一酸化炭素中毒や火災により死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

サウナトーンは必ず乾燥させた状態でサウナストーブにセットしてください。
水等に濡れた状態で使用した場合、浸透した水が加熱により膨張し爆ぜ重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

3. サウナストーブは薪専用です。 よく乾燥した薪を使用してください。 薪の乾燥は雨の当たらない風通しの良い場所で1年半から2年行ったものが最適です。
乾燥が不十分な薪 （水分が多い薪） は着火、 火持ちが悪く、 燃焼による必要な熱が得られず、室温が上がらないばかりか煙突内部のススやタールによる煙突の目詰まりや煙突火災の原因となり死亡または重傷などを負う危険があります。
「ナラ、 ブナ、 クヌギ、 サクラ、 リンゴ、 ニセアカシア」 などの広葉樹は密度が高く、 火持が良いとされています。 「マツ、 スギ、 ヒノキ」 などの針葉樹は樹液が多く密度が粗いため着火は早いですが早く燃え尽きる特徴があります。

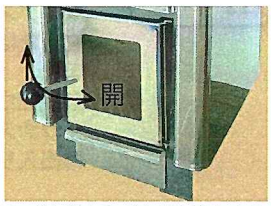
Copyright (C) 2020METOS Inc.

⚠ 危険

4. ガソリン・灯油・プラスチック・ビニール・ゴム・ベニヤ・化学塗料で塗装された木材などは絶対に燃やさないでください。 破損や劣化を早めるだけではなく、 火災につながる恐れがあり、有毒ガスが発生して室内に逆流する可能性があり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 注意

5. 扉を勢いよく閉じると衝撃により扉が損傷する恐れがありますのでゆっくり押し込んでください。
正面のドアノブを上に引き上げるとロックが外れ扉を開けることができます。 開いた扉は閉の位置に戻し、ドアノブを上に引き上げながら押し込むとロックが掛かり閉じます。



※ノブを引き上げながら開きます。

⚠ 危険

6. サウナストーブは非可燃性の水平で重量に耐えられる床面に設置し、 テントサウナ以外で使用しないでください。
火災とサウナストーブの転倒の原因となる恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

7. サウナストーブとテントの幕は接触しないように設置してください。
接触していると火災になる恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

8. テント入り口は常に給気を確保し、 物などでふさがないでください。
また、 必ず最低 30 分に 1 回以上は出入り口を開放して換気を行ってください。
サウナストーブが燃焼中であった場合、 テント内の酸素が不足して酸欠状態になったり、煙や炎が室内に戻ってくる恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

9. 薪の入れすぎや燃焼空気の取り入れ過ぎは、 サウナストーブや煙突が異常に過熱します。
破損や劣化を早めるだけではなく、 火災につながる恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。

焚付薪の積み方と着火

① 床に細い薪を 2 本程度置き、 焚付薪を多めに積みます。
早く炉の温度を上げ、 最初の細い薪に火が移り燃焼を安定させることが目安です。 もし焚付薪だけが燃えてしまった場合には適宜焚付薪を追加してください。
下の細い薪に火が移れば炉の温度が安定します。

② 炉の中の燃えが安定したら、 1kg （25cm 程度の薪 1 本）の薪を追加します。
目安は 1 時間あたり 1kg が適正量です。

⚠ 注意

10. 初めてのご使用時は、 薪を燃やすと、 薪ストーブ本体および室内煙突に塗られていた錆止め油や塗料が馴染むまで、 臭いや煙が出ることがあります。 その煙を吸い込んだ場合、 気分が悪くなる恐れがあります。 臭いや煙が出た場合は、 サウナ室扉を開けて、 十分換気してください。 また、 メンテナンスで塗料を塗りなおした場合にも、 同様に臭いや煙が出ることがあります。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

⚠ 注意

11.サウナストーブの上に置くサウナストーンは、 天板の中に収まるように積んでください。
熱せられてたサウナストーンが崩れた場合、 人が火傷を負ったり製品が破損する恐れがあります。

天板の中に収まるように積んでください。
バスケット以外の場所に置かないようにしてください。
熱の対流を妨げないようにしてください。

7 テントサウナ入浴前の注意点

お客様ご自身で健康管理を行い、 無理をせず心地良い快適な入浴を行ってください。
また、 安全に入浴していただくため、 注意事項をよく読んでから入浴してください。

⚠ 危険

1. 心臓病・高血圧症・皮膚疾患・お年を召した方・病気治療の方・薬服用中の方は、 必ず医師にご相談のうえご利用ください。 また、 体調が悪いときは、 医師にご相談の上、 問題がないことを確認してから入浴してください。
医師に相談せずに入浴すると死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

2. 飲酒して入浴しないでください。
温度の急激な変化により体調不良を引き起こし、 死亡または重傷などを負う危険があります。
また、 テントサウナの中で寝てしまった場合、 脱水症状を起こしたり酸欠状態を引き起こす恐れがあり、 死亡または重傷などを負う危険があります。
なお、 泥酔してつまずくなどサウナストーブに接触した場合、 火傷または重傷などを負う危険があります。

⚠ 注意

3. 幼児だけの入浴や、 身体の不自由な方だけの入浴はしないでください。
成人の方が必ず付き添って目を離さないよう入浴しないと、 怪我や火傷を負う危険があります。

⚠ 注意

4. サウナストーブ・煙突・サウナストーン等は高温になっています。 触れると火傷しますので絶対触れないでください。

⚠ 警告

5. コンタクトレンズ・メガネは外して入浴してください。
コンタクトレンズを装着したまま入浴すると、 目に付着することがあります。 目に付着した場合、 無理に外さず医師の処置を受けてください。
また、 メガネを装着したまま入浴するとやけどやフレームなどの変形の原因になりますので必ず外して入浴してください。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

8 テントサウナ入浴時の注意点

安全に入浴していただくため、注意事項をよく読んでから入浴および操作してください。

⚠ 危険

1. テントサウナの中で寝ないでください。
サウナストーブが燃焼中であった場合、室内の酸素が不足して酸欠状態になり死亡または重傷などを負う危険があります。
また、風の向きや強さによって煙や炎が室内に戻ってくる恐れがあり、一酸化炭素中毒等になり死亡または重傷などを負う危険があります。
サウナストーブが燃焼中は必ず常時燃焼を確認するとともに、必ず最低 30 分に 1 回以上は出入り口を開放して換気を行ってください。

⚠ 危険

2. 我慢をして長時間入浴しないでください。
我慢をして入浴すると熱中症になり死亡または重傷などを負う危険があります。

⚠ 危険

3. 定員以上の人は入らないでください。
燃焼中のサウナストーブに接触したり、転倒して火傷を負う危険があります。

⚠ 危険

4. 暗いときには電池または充電式懐中電灯やランタンを室内に置き、明るくなるようにしてください。暗いと燃焼中のサウナストーブに接触したり、転倒して火傷を負う危険があります。
室内は高温多湿になりますので、温度の低い床に置いても故障することがあります。
また、ガスやガソリン等発火する照明は火災や爆発の原因になりますので絶対使用しないでください。

⚠ 危険

5. オプションでウォータータンクを設置し、使用中にウォータータンクから給水する場合、ストーブやタンク表面の熱に注意してください。
また、使用中にウォータータンクに給水する場合も、ストーブやタンク表面の熱に注意してください。素手で触れた場合、火傷の恐れがありますので、必ず耐熱グローブを使用してください。

⚠ 警告

6. サウナストーブ燃焼中にサウナストーンに水を掛け「ロウリュ」をする場合、蒸発した蒸気で火傷する恐れがあります。
また、多量の水を一度に掛けると蒸発した蒸気で火傷する恐れがあります。「ロウリュ」専用のラドルを使用し、少量の水をゆっくりと跳ねないように注意して火傷しないように「ロウリュ」をお楽しみください。

⚠ 警告

7. サウナストーブの扉は薪を燃焼させるとき、燃焼中に薪を追加するとき以外は閉めてください。燃焼中に薪を追加するときはゆっくりと扉を開けてください。急に扉を全開にすると炎が扉から出て火傷する恐れがあります。
燃焼中のサウナストーブから離れるときは、扉が完全に閉まっていることを確認してください。
サウナストーブの扉や灰入れ引き出しを開けたままにしていると、燃えている薪や火種が扉の外に落ちて火災になる恐れがあります。
また、燃焼中にサウナストーブの扉を開閉する際や薪を投入する際には耐熱グローブを使用してください。火傷や薪のささくれにより怪我を負う危険があります。

⚠ 警告

8. 薪の入れ過ぎおよび燃焼空気を取り入れ過ぎることによる、ストーブおよび煙突の過熱に注意してください。
過熱はストーブ本体および煙突の破損や劣化を早めるばかりでなく、火災につながる恐れがあります。

⚠ 注意

9. サウナストーブの輻射熱を長時間直接皮膚に当てると火傷します。
皮膚の弱い幼児・身体の不自由な方・高齢者の方は注意してください。

⚠ 警告

10. 適度な水分補給とクールダウンを行わないと脱水症状を引き起こしますので注意してください。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

9 テントサウナ撤去・収納時の注意点

サウナストーブ及び煙突の設置は負荷が掛かりますので、安全のため必ず大人２人で以上でグローブを着用して行って下さい。

⚠ 警告

1. サウナストーブの灰は必ず完全に鎮火してから不燃性の容器に入れてフタをし、廃棄してください。
灰は冷めているように見えても長時間火種が残っており、灰を紙袋や樹脂性バケツに入れたり、可燃物のそばに置くと火災になる恐れがあります。
また、灰を捨てる際のゴミ分別は各地方自治体の指導に従ってください。

⚠ 危険

2. サウナストーブ・煙突・サウナストーンが十分冷めてから撤去を開始してください。十分冷めてから行わないと火傷やテントが接触して溶ける恐れがあります。
サウナストーブに残った薪を燃やすとき正面扉を開けるなどした場合、出入口を解放し、給気を確保してください。テントサウナ内の酸素が不足して一酸化炭素中毒等になり死亡または重症などを負う危険があります。
破損・サビ・劣化等の原因になりますので絶対に水を掛けて冷やさないでください。

⚠ 注意

3. 使用後のテントは汚れを落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。撤去時、雨などでテント本体を乾かせない場合、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させてください。
塗れたままの状態であったり、乾きが不十分のまま収納すると色移りやカビの発生原因となりますし、対候性・耐久性も悪くなります。

⚠ 注意

4. テントに防水スプレーを使用する場合は、外部に接する面のみ塗布してください。
防水スプレーを内部に塗布すると、高温・高湿で気化して吸い込んだ場合、気分が悪くなる恐れがあります。

⚠ 注意

5. 使用後のペグは汚れを落とし、十分乾かしてから収納・保管してください。撤去時、雨などで乾かせない場合は、持ち帰ったあとできるだけ早く乾燥させサビ止めを塗布してください。
塗れたままの状態であったり、乾きが不十分のまま収納すると色移りやサビの発生原因となり耐久性も悪くなります。

① テントはポールを付けたまま、２本ずつ合わせて平らに置きます。天幕や横幕は部分的に内側に折り込みます。

② 半分に折り込みます。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

③ 更に半分に折り込み、 ペグケース、 センターポールを乗せます。

④ ポールとペグをテントで巻くように細くたたみ、キャリーバッグに納めます。

10 定期メンテナンスの注意点

安全のため定期的にメンテナンスを行ってください。

⚠ 警告

1. 薪を燃やすと煙突にはタールが着くので、 1 年に 1 回はブラシで掃除してください。
煙突掃除を怠ると、 使用中に付着したタールが燃え、 炎が煙突の先端から飛散し火災になる恐れがあります。

⚠ 注意

2. サウナストーンは、 ロウリュすることによりその熱衝撃で砕石、 砂状化します。
砂状化したままロウリュを続けるとサウナストーブ本体の破損や劣化の恐れがあります。
定期的にバスケットの中を点検し、 溜まった砂を取り除き、 新しいサウナストーンを追加してください。 サウナストーンは直径が 10～15cm ほどが最も良い大きさです。 サウナストーンは大きい石を下に、 小さい石を上に置き、 石と石の間に空間を設けてください。

⚠ 注意

3. ストーブ扉ガラスは使用頻度によってススが付着し汚れることがあります。
ガラスの清掃はストーブが冷えている状態で行ってください。
ストーブ扉ガラスの縁に直接触れると指を切るなどケガをする恐れがありますので手袋を着用して行ってください。
少し濡らした布に灰を付けススが付着した面を擦るとススを落とすことができます。
汚れが強い場合は、 ガラスクリーナー等を使用してください。
ただし、 拭き取る際に洗浄成分が残らないように丁寧に拭き取らないと、 再び燃焼した時に洗浄成分が焼き付いてしまう恐れがあります。

Copyright (C) 2018 METOS Inc.

10 仕様

本体寸法	W2,350mm×D2,200mm×H2,100mm
重量	9kg （屋外煙突、 サウナストーンを除く）
テント	難燃性コットンポリウレタン
ポール	アルミ製（サイドポール、センターポール）
ストーブ	薪式サウナストーブ
ストーブ熱量	4.9kW
使用薪サイズ	直径φ8cm～φ12cm　L=35cm 以下
煙突	ステンレス 内径φ117mm
定員	6 人

その他、 製品に関するお問い合わせは、 弊社までお問い合わせください。

株式会社メトス

URL http://www.metos.co.jp

東京営業所	〒104-0045	東京都中央区築地6-16-1 （築地616ビル）	TEL （03） 3542-0573 FAX （03） 3544-1874
札幌営業所	〒060-0041	札幌市中央区大通東７丁目 （ノースシティ・大通ビル）	TEL （011） 272-3201(代) FAX （011） 272-3205
仙台営業所	〒981-3135	宮城県仙台市泉区八乙女中央1-7-5 （八乙女オフィスビル）	TEL （022） 771-5242(代) FAX （022） 371-9671
名古屋営業所	〒465-0004	愛知県名古屋市名東区 香南2丁目1309-1	TEL （052） 769-6144(代) FAX （052） 769-6145
大阪営業所	〒550-0004	大阪市西区靭本町1-6-6 （大阪華東ビル）	TEL （06） 4803-0168(代) FAX （06） 4803-0456
福岡営業所	〒812-0015	福岡県福岡市博多区山王1-1-32 （博多堀池ビル）	TEL （092） 471-5801(代) FAX （092） 471-5802

Copyright (C) 2020 METOS Inc.